



福重小学校学校だより

令和6年2月26日 第43号 文責 校長



## ＜最後の授業参観、ありがとうございました＞

今年度最後の授業参観が22日までに終了しました。学校の実態から今年度後半は学年毎の実施となり、また雨にも見舞われ、大変不自由をおかけしました。皆様のご理解とご支援の賜です。よく頑張った子どもたちに拍手を送りたいと思います。ご家庭でも励ましてあげてください。

## □ 学校の梅の花 □



先日、春の花として「梅」「桃」「桜」を紹介しました。12月頃から私たちの成長を見守るように順次咲いてきます。花言葉は…

「梅」…上品、忍耐

「桃」…気立てのよい、チャーミング

「桜」…精神の美、私を忘れないで



これらの花言葉を活用して、先日全校集会で次のような話をしました。

(前段省略)

…これから3月の学年のまとめの時期に、皆さんのことを応援している花たちです。

**梅**の花言葉は「上品」「忍耐」です。「品位」にあるように礼儀やマナーを大切にしながら、「忍耐」強く振り返りをしながら学習のまとめや学年としてのまとめをしてほしいと思います。

**桃**の花言葉は「気立てのよさ」「チャーミング」です。「気立てのよさ」とは素直で心優しく、他者を気遣うという意味です。お友達に優しく接し、この学級でよかったなあと言い合えるように、親切な言葉や行動を大切にしましょう。そしてそんな気立てのよさから出てくる、あなたらしい、心から「チャーミング」な人を目指して下さい。

**桜**の花言葉は「精神の美」「私を忘れないで」です。子どもの「精神の美」とは「素直な心」を持つことだと思います。3月の修了や卒業の節目のときに、素直な心を大切にお勉強やお友達と接してほしいと思います。そして「私をわすれないで」にあるように、学級の仲間、そして卒業する6年生とはもうすぐお別れです。限られた時間を大切にお互いの時間を過ごしてほしいと願っています。

## ＜「沖田踊」がユネスコ無形文化遺産に登録をされました＞

大村市で初めてとなるユネスコ無形文化遺産として「沖田踊」と「黒丸踊」が登録をされました。この度2月18日(日)に、大規模な登録報告会、記念祝賀会が行われました。「沖田踊」は500年以上の歴史があり、これまで先人の努力により大事にされてきています。現在15名程の本校児童が在籍し、各種イベント等に参加をしたりしています。ユネスコ無形文化遺産登録は滅多にかなうことではなく、大変素晴らしいことです。身近にあることを皆様と喜び合いたいと思います。

お子様もこの機会に、沖田踊りを経験させてみられてはいかがでしょうか。

◇問い合わせ先：本校PTA 役員の沖田さん(沖田町在住)へお知らせ下さい。

※学校へ問い合わせいただくことも可能です。